



よさの

第19号 H26.12発行

編集／発行

与謝野町農業委員会

広報編集委員会

〒629-2498

与謝郡与謝野町字加悦433番地
(加悦庁舎2階)

TEL:0772-43-2191 (直通)

FAX:0772-43-2194

「九条ねぎクッキー」
始めました!!



温江地区：木村有紀子さんと木村正典さん

詳しくは次ページで! ▶▶



第19号のもくじ



●夫婦で協力クッキー作り!.....2

●視察研修に行ってきました.....3

●若手農業者と意見交換会実施!.....4

●町長に建議書を渡しました!.....4

●農地中間管理事業ってなに?.....5

●農業者年金に入ろう!.....6

●マダニに気を付けよう!.....7

●秋の大感謝祭開催.....8

九条ねぎでクッキー!? なにそれ!?

夫婦で頑張る温江地区の新規就農者

今回は農業委員会だより第15号で紹介した木村正典さん・有紀子さんが珍しいクッキーを作られたということで再びスポットを当てた。



木村有紀子さんに増田委員・西川委員が取材

過去の農業委員会だよりでも紹介させていただきましたが、木村夫妻が新たな挑戦をされるようだ。九条ねぎを練りこんだクッキーを作ったと聞きつけた農業委員と事務局はすぐさま駆け付けた。夫の正典さんが九条ネギを栽培しており、出荷できない規格外になってしまった九条ねぎをなんとか売ることができないかと奥さんの有紀子さんが試行錯誤した結果、九条ねぎクッキーが誕生した。お菓子作りが趣味の有紀子さんはクッキーの他にも、パンに九条ネギを練りこみ九条ねぎパンのかつサンドも販売している。



→11月2日、秋の大感謝祭で販売ブースを構えるまさ農園

今回クッキーに使用した九条ねぎは自分で栽培したものを使用。九条ねぎを天気の良い日に乾燥させ細かく砕く。そうするとクッキーに練りこむ素材の完成だ。10月28日の京都新聞でも九条ねぎクッキーが紹介され、クッキーを販売している道の駅では売れ行きが上がり、リピーターも順調に増えているそうだ。ほんのり香る九条ねぎの風味が口の中に広がり、ねぎ好きの方には癖になる味となっており、ワインや日本酒に合うという。



◆◆九条ねぎクッキー◆◆



価格は1パック12個入り250円で販売。
販売所：「道の駅シルクのまち かや」や「森の直売所」
与謝野町温江地区：まさ農園 (☎0772-42-2255)

ちよつとした贈り物にも喜んでもらえる一品となっており、将来的に余裕ができればネット販売も視野にいれるかもと有紀子さんは意気込む。九条ネギの他にイチゴやブルーベリーも栽培されているので、今後、どのような新商品がでてくるかとても楽しみだ。

取材を終えて…

温江地区にお住いの木村有紀子さんは一年前に滝の山本農園で研修を受けられ、現在はご主人と2棟のハウスで九条ねぎ・きゅうり等を栽培され、規格外となった九条ねぎを有効活用しようとして試行錯誤されクッキーを考案されました。現在では近所や知り合いの口コミで購入者も増えてきているそうです。

私も取材の際、試食させていただきましたが、口に入れるとほのかにネギの香りがして大変おいしかったです。

話を聞いてみると、若くて気さくな木村さんはとても研究熱心なので温江地区で人気者だろうと感じました。

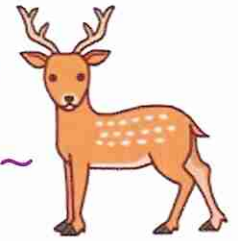
これからご主人と魅力ある農業経営を目指して頑張っていたいただきたいです。



(増田 乙久 委員)



視察研修に行ってきました!!

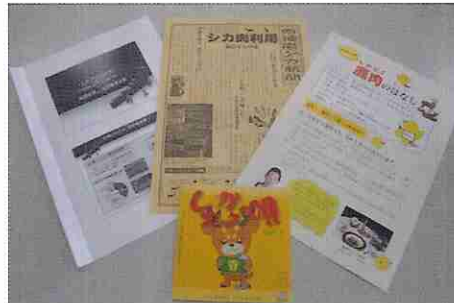


～シカ肉を有効活用した“合同会社 佐用鹿青年部”～



↑鹿肉の有効活用について講義を聞く農業委員。

しかコロツケの唄など作成し、鹿を有効活用した地域おこしで頑張っておられます。↓



与謝野町農業委員会では、12月2日に兵庫県佐用町に視察研修を行いました。そこで、参加委員を代表しまして2人のレポートを紹介します。

合同会社

佐用鹿青年部を

視察して

与謝野町で初雪が見られた12月2日、朝早くから兵庫県佐用町に向けて出発致しました。佐用町は兵庫県の中でも有害鳥獣の被害が後を絶たない地域です。そこで、商工会青年部の方々が立ち上がり有効活用できる手立てはないだろうかと奮起されたようです。



(野口 浩市 委員)

全国的な獣害被害は大変深刻な状況であり、与謝野町においてはフェンスの設置がかなり有効な位置づけとして行われているが、設置後のメンテナンス、支援体制が重要な課題となっています。



(伊達 良一 委員)

今回訪れた兵庫県佐用町においては、フェンス、電気柵による対策以外で食用として活用するアイデアが生まれているが、事業として成立するには大変な努力をされてきたものと思えます。

兵庫県佐用町を訪ねて

農地を荒らしたら

ダメ!!

「荒らしてしまう前に相談を」

近年、農業者の高齢化や獣害による生産意欲の低下などで農地を管理できなくなり、耕作放棄地になる事例が全国的にも増えてきています。

しかし、農地を荒らし耕作放棄地にしてしまうと、有害鳥獣・病害虫の住処になるばかりか景観の悪化を招くこととなります。また農地法第2条の2でも「農地については所有権・賃借権等の権利を有しているものは効率的な利用を確保しなければならぬ」となっています。

この法律をわかりやすく説明すると農地の所有者・耕作者は荒らさず、きちんと管理してくださいということになります。地域のために適正に管理し地域が住みやすい場所になるよう、責任をもって管理をお願いします。

もし、農地を持っているけど使い道がない、耕作してくれる人を探してほしい等ありましたら、お近くの農業委員へご相談ください。



山添町長に建議書を提出しました

町政に農業者の声を！！



左から
山添町長、西原会長、小長谷職務
代理者：松田振興対策委員長



11月21日、平成27年度与謝野町農林業施策に関する建議書を提出しました。この建議書は農業者の「声」として町政に届ける重要な役割を担っています。当農業委員会では、新規就農者と意見交換の場を設け、今後の与謝野町で農業していく上でどのようなことを町に求めたいか、どのような支援をしてほしいかなど活発な議論を繰り広げました。

この建議書を基に少しでも農業者の声が町政へ届きますよう建議致しました。



10月6日(月) 7日(火)の2日間に渡って意見交換会が行われました

建議書の主な内容

①有害鳥獣被害対策への支援施策について

- ◆町道におけるテキサスゲートの設置
- ◆狩猟免許取得における町独自に支援施策の拡充
- ◆若者に対する狩猟免許取得推進活動
- ◆町内全域における防護柵の設置及び現在設置されているフェンスの点検・補修費用の補助
- ◆クマ等に対する被害対策

テキサスゲートってなに？
道路に専用のグレーチングを敷くことによって鹿の侵入を防ぐ方法です。

②「京の豆っこ米」普及に関する支援策について

- ◆京の豆っこ米の販売戦略としてのトップセールスの確立
- ◆豆っこ肥料の単価見直しによる農家負担の軽減
- ◆京の豆っこ肥料の安定供給と供給量増産に向けた新たな工場の建設含めた製造工程の改善・改修・整備等の根本的な見直し
- ◆「ふるさと納税」における京の豆っこ米及び町内産野菜を活用した御礼品の採用

農家の負担軽減、肥料の生産体制の強化、豆っこ米を使った新たな特産品の開発などを盛り込みました。

③後継者・担い手育成及び支援対策について

- ◆I・U・Jターン等で農業に挑戦する就農者に対する補助制度の設立
- ◆新規就農者が参入しやすい魅力ある環境づくり
- ◆Facebook等による積極的な広報活動及び町部局に就農相談窓口の設置

就農相談窓口の設置など、就農者を受け入れられる体制作りを町内全域で展開することを盛り込みました。

④耕作放棄地解消に向けた対策について

- ◆集落による農地維持・管理ができるよう耕作放棄地発生防止のための組織作り
- ◆京力農場プランの積極的な推進するための体制作り

京力農場プランの推進により、耕作放棄地発生を地域の問題としてとらえ、解決していく体制作りをお願いします。

⑤野田川の浚渫における基準の見直しについて

- ◆野田川における浚渫基準の見直しを京都府へ要望する。
- ◆早急に野田川に生育している立木の伐採、浚渫を要望する。

災害が起きないために早急に対応していただくよう京都府へ要望していただきます。



～マダニについて知ろう～ マダニ対策、今できること…



マダニから身を守るためにはまずその生態を知る必要があります。
生息場所、身を守る服装、身を守る方法、忌避剤の効果など順を追って
学んでいきましょう

【生息場所】

「マダニ」は、シカやイノシシなど野生動物が
出没する環境に多く生息しています。

また、畑、あぜ道にも生息しており、注意が
必要となります。

【身を守る服装】

山に入るとき、草むらを歩くときは腕・足・
首など肌の露出を少なくしましょう。

半ズボンやサンダルなどの服装は控えるよう
にし、シャツの袖口は軍手や手袋の中に、ズボ
ンの裾は長靴の中へ入れましょう。

【身を守る方法】

山などから帰ってきた後は、上着・作業着を
家の中に持ち込まないようにし、シャワーや入
浴等でマダニが体についていないかチェックし
ましょう。

もし、マダニに咬まれたら、体調の変化に注
意し、発熱等の症状が認められた場合は医療機
関にて診察を受けてください。

【忌避剤（虫よけ剤）の効果】

日本にはマダニ専用の忌避剤は今の所ありませ
ん。しかし、ツツガムシを忌避する用途で使用
するものが複数市販されており、マダニに対し
ても一定の効果が得られることが確認されてい
ます。

完全に防ぐわけではないので、様々な防護手
段と組み合わせて対策を行ってください。

一時期、マダニから介して感染する重症熱
性血小板減少症候群(SETS)により死亡者が
出るなど全国的なニュースとなり、世間を賑
わせました。しかし、正しい知識を持って注
意を払えば問題はありません

金谷委員長の 一言 アドバイス!



1. マダニ対策として**カッパ**を着用するこ
とをオススメします。
2. 山の中では**荷物を直接地面に置か**ないよ
うにしましょう。
3. 帰宅すると**家の外でダニが付いて**いない
か**チェック**しましょう。
4. マダニに咬まれているのを発見したら、
医療機関に診てもらいましょう



**全国農業
新聞**
NATIONAL
AGRICULTURAL
NEWS

購読の申し込みはお
近くの農業委員へお尋
ねください。

改定されます)

●発行：毎週金曜日
●購読料：600円
(700円に)

提供を行っています。

農業経営と暮らしに
役立つ農業総合専門誌
です。

全国農業新聞を
読もう!

農業者年金に入ろう!!

～その年金額で大丈夫ですか？ 今一度、未来の人生設計を見直そう！～

◆農業者年金に入るとどんなメリットがあるの？◆

- ①農業者年金は積み立て方式です。支払った分だけもらえる年金額は増えます。
- ②公的年金なので支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります。
- ③保険料は自分に合った額を2万円～6万7千円の間で千円単位で選ぶことができ、いつでも変更できます。
- ④農業者年金は終身年金で80歳まで保証付き。
仮に80歳までに亡くなった場合でも80歳までに受け取るはずだった農業者老齢年金の現在価値に相当する額が、死亡一時金として遺族に支払われます。
- ⑤要件を満たした農業の担い手には保険料の国庫補助があります。

国民年金 第1号 被保険者は
上乗せて『**農業者年金**』が基本です。

老後の備えは…

月々、2万円～6万7千円の保険料が選べます！しかも、いつでも見直せます。

終身年金で80歳までの保証付き。

20～59才で年間60日以上農業に従事されている方は、どなたでも加入できます。

こんないい年金なら加入要件が厳しいんじゃない？



実はそんなことはないだよ！

- ①国民年金第1号被保険者
- ②20歳以上60歳未満の方
- ③年間60日以上農作業に従事している方



この3つの要件さえ満たしたら誰でも入れるんだ！
農業者のための公的年金だからとても助かるね！
入っておいて損はないと思うよ！

実際65歳から生活するためにどのくらい生活費がいるか
シミュレーションしてみましょう！

- 国民年金の年金額 (夫婦2人)
月額約13万円 年額約154万円
(保険料を夫婦とも20歳から60歳まで40年間支払った場合)
- 高齢農家の現金支出額 (夫婦2人)
月額 約23万円 年額約276万円

会社員は厚生年金があるけど…
農業者にはないのかな？
その差額を埋めるのが
農業者年金!!

月額約10万円 (年額約122万円) ほど不足……

少しでも興味を持たれた方はお近くの農業委員にお尋ねください。

農地中間管理事業って何？

詳しく教えて！！

Q：ニュースでよく聞く「農地中間管理事業」ってなに??

A：簡単に言うと農地の貸し借りの新しい仕組みです。

農地中間管理機構が農地の中間受け皿となることで担い手への農地の集積化と集約化を図ることが目的となっています。

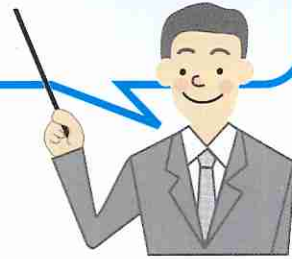
Q：農地の出し手、農地の受け手(担い手)のメリットってなに??

A：地域としてまとまって機構に貸付けを行う場合には地域に対して地域集積協力金が支払われます。

また、10年以上機構に貸付ける場合で、一定の要件を満たせば出し手に経営転換協力金等が支払われます。

受け手の方は、まとまった使いやすい農地が借りられます。

**※担い手の方は必ず、年1回ある公募に応募してください！
応募されていない方は機構から農地を借りることができません。**



～農地中間管理事業のイメージ図～

- 農地を誰かに作ってほしいな…
- そろそろ農業からリタイアかな…

出し手

借受け

貸付け

受け手
(担い手)

- もっと農業経営の規模を拡大したい！
- もっと効率よく耕作したい！



農地中間管理機構

公益社団法人 京都府農業総合支援センター

- ① 農地を借受け
- ② 必要な場合は基盤整備等の条件整備を実施
- ③ 担い手がまとまりある形で利用できるような貸付け
- ④ 貸付けるまでの間、農地として管理。



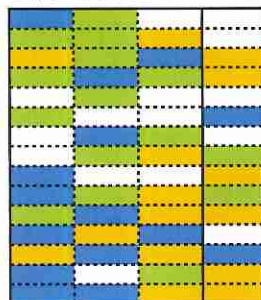
疑問を持たれた方、農地の扱いに困っている方等、いらっしゃいましたら農林課(☎43-2191)までご連絡ください。



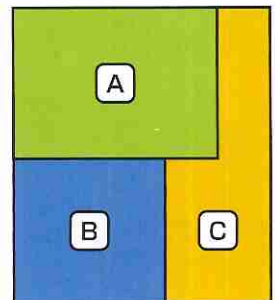
与謝野町マスコットキャラクター
「まめっこまいちゃん」

農地の集約(イメージ)

地域内の分散・錯綜した農地利用



担い手ごとに集約化した農地利用



農地の集積・集約化でコスト削減

～秋の大感謝祭～

共催：(有)あつぷるふあ～む、(有)誠武農園
リフシカヤの里、SL広場、道の駅



まめっこまいちゃんも参加！

11月2日(日)に曇り、雨が危ぶまりましたが、喫茶あつぷるふあ～む付近一帯で毎年恒例となっている「秋の大感謝祭」が大勢の来場者のもと、盛大に開催されました。

今回の感謝祭には、今年の一月にCDメジャーデビューされた「矢島舞依さん」がゲストとして来場され、あつぷるふあ～むのステージで持ち歌を披露されました。矢島舞依さんは与謝野町出身の今後活躍が期待される話題の歌手です。

来場者参加型の催し物もいくつも行われ、会場は終始、笑いと笑顔で包まれていました。

また、メイン会場周辺では射的場や輪投げができるところもあり、子供たちにとっても盛り上がる場となりました。

地元農作物が安く手に入る(有)誠武農園の販売ブースやリフレカヤの里の販売所も設置されており、お客さんからは「こんなに安いのか!」といったような声もあり、大盛況のうちにイベントが終了しました。

今年来られなかった方は是非来年足を運んでください。



毎年恒例となっている二人羽織りで早食い競争の様子

秋の大感謝祭が行われると聞いて、大勢の来場者が訪れ、会場はとても賑わっていました。天気も雨が降るか心配しましたが、主催者の思いが通じたのか無事に進行され大成功だったのではないのでしょうか。

このお祭りの最後にはお米や野菜などが当たる抽選会も開催され、会場は非常に盛り上がりました。

今年の秋のお楽しみが一つ終わってしまったことに少し残念に思いました。来年もみなさんが盛り上げられるようなイベントにしてくれるよう応援したいと思います。

(糸井裕一 委員)



編集後記

今年も異常気象、そして度々の台風の中、この地域において被害は少なく秋を終えようとしていて、ほっとしています。高齢化、米価の下落など季節と共に寒くなるような情勢に困惑の日々ですが、委員として各研修会に参加する中で、料理を作らなくても何でも手に入り、口にすることが簡単な今のこの便利さに流されないで、地域の食文化を大切に、次の世代に伝えていかなければという思いや情報をこのたよりでお伝えできたらと思います。

(白須 邦子 委員)



広報編集委員

- 委員長 金谷 肇
- 副委員長 増田 乙久
- 委員 野口 浩市
- 委員 糸井 裕一
- 委員 西川 千榮子
- 委員 白須 邦子